

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設の事業変更許可申請（有毒ガス防護、廃棄物貯蔵系の共用）に係るヒアリング（6）」

2. 日時：令和3年7月27日（火）15時35分～16時25分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 核燃料施設審査部門

古作企画調査官、田尻主任安全審査官、藤原安全審査官、上出安全審査官、高梨安全審査専門職、清水係員

日本原燃株式会社 鈴木 理事 再処理事業部副事業部長 他14名

5. 要旨

（1）日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）が令和3年6月28日の審査会合において、原子力規制庁（以下「規制庁」という。）からの指摘事項等を十分に理解した上で、改めて一式提示するとしていた資料が令和3年7月16日に提出されたところ、当該資料に対し、規制庁から、以下の点を伝えた。

- ・提出された資料は、これまでの審査会合等で指摘した内容が十分に反映されておらず、必要な整理資料及び補足説明資料が不足しているほか、新規制基準適合時の対応と記載箇所・内容が整合していないなど、このまま審査を進められるものではない。
- ・提出された資料間で齟齬もあり、横断的にチェックされていないように見受けられるため、日本原燃として改めてしっかり精査し、必要十分な資料として改めて資料一式を提出すること。

（2）日本原燃から、指摘事項の理解等が不十分であったことを認識したので、改めて必要な検討を行い、精査した資料を提出したいとの回答があった。

6. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和3年4月28日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設に関する事業変更許可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000081.html
- ・ 令和3年7月16日
「日本原燃（株）再処理施設の事業変更許可申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	開始しました。
0:00:03	それではただいまから日本原燃株式会社とのヒアリングを開始します。本日のヒアリング或いは3年4月28日に申請があったと最初に廃棄物管理施設における事業変更許可申請について、
0:00:19	ヒアリングにて事実確認を行うものになります。なります。まだ規制庁側の出席者を紹介いたします。
0:00:26	本町会議室からシミズカミデ
0:00:31	WEBからコサクた感じでフジワラタカナシ
0:00:36	ベース。
0:00:37	では日本原燃からまずは出席者の紹介をお願いします。
0:00:43	ニンベン劣化箇所のスガワラです。6ヶ所側の出席者を御連絡します。まずスズキ、オオバミウラさんらだから、オクデヒダ
0:00:56	シモヤマ
0:00:58	将来のイセダ、メキタナカ、ツシマナガサワ
0:01:05	以上でございます。
0:01:08	ありがとうございます。店長会議シミズですとありがとうございます。
0:01:12	どうぞ。それじゃ7月16日に提出いただいた資料含めて、まずは規制庁側からコメントをしますので、コサク調査官お願いいたします。
0:01:28	はい。アクセプト
0:01:31	そうですね。
0:01:34	本件についてはまた以降で回答っていうかその申請前に申請に向けてどういう対応で臨む。
0:01:43	一応、
0:01:44	させていただいて資料をしっかりとそろえて資料確認で審査が進められるようにします。
0:01:53	いわゆる100点の資料で対応するということを言われて蓋を開けてみたところをちょっと大分イメージが違ったと。
0:02:03	いうこともあって、
0:02:05	介護で話を聞いて改めてどうするのかというところでリセットをかけて対応すると。
0:02:14	いのでそのリセットの仕方というところでもまた溢水が追わずに、
0:02:20	少しヒアリングで、
0:02:24	規程ヒアリングを重ねて資料のイメージということをもう式を深めながら一式そろえていきますということでしばらく値が向こう。
0:02:36	取って提示されたのが今回の資料と

0:02:40	ということだと理解をしているんですけども。
0:02:43	なので、今後のヒアリングについては、当初お話をしていたような記録確認、書類確認でしっかりと時間をとって
0:02:58	公立的にヒアリングを重ねて対応していこうと。
0:03:03	ということで認識をしていたのですが、今回の資料を見る限り、
0:03:09	対応が不十分で今申し上げたような書類確認を進めていくということとはとてもできそうにないという状況なので、これまでの
0:03:23	お約束からすると、改めて資料をつかった上で、
0:03:28	対応するという事しかないかなというふうに思っていて、
0:03:34	端的に言うと資料再提示してください。それまではこの資料ではコメントできませんと。
0:03:42	ということだと思っています。それをお伝えをするということで、取り急ぎヒアリング設定
0:03:50	ということですね、具体的にな、何が不足だと。
0:03:55	いう認識ぐらいですね。
0:03:58	方がいいかとは思いますが、
0:04:01	先ほど言ったように、資料の内容としてコメントすると崩壊的にヒアリングが進んでしまうということもあるので、あそこはやめますけど、資料としてどうあるべきかっていうようなところでの
0:04:17	話を少しこの後担当からしてもらえれば、
0:04:21	いうふうに思ってます。
0:04:23	エーッてその上でちょっと事前損傷が最初にですね話をしておきたいのは、
0:04:32	何でこんな状態なのかということで、こんな状態っていう内容はこの後なので、まだ原燃の方はよくわからないと思うんですけど。
0:04:42	こちらパルスすると、重ねて、これまでもお伝えしてる通り、
0:04:48	日許可での整理状況というのを十分に区をしてそれに対応した今回の申請だと。
0:04:58	ということでの資料整理が十分できていないというふうに思っていると。
0:05:04	ということなんですけど、その点では新基準対応をしていた担当者と連携をとってやっていきますというふうにお聞きしているものですね、資料を見る限り、とてもその担当が。
0:05:21	ちゃんと関与をして対応してるようには思えないんですよ。
0:05:26	嫌なので、まずその辺りですねどう取り組んできたかっていうことを
0:05:31	原燃のほうから説明いただけます。
0:05:42	よろしい。

0:05:45	ジャパンパイルの資料作成するに当たりましてはですね、特別には事務局やつですね、まず素案を作ってますね、どうも仮定シンチにおける
0:06:01	前回もですねあの考え方をまとめてセンターこれをつくりましてですね終端に整理するとですね、スタートの詳細を検討する部局のチームで3つくりまして、欠測からですね、十分担保。
0:06:17	内失敗当社ですね、頂上にお願いいたしまして、そこをその各条文の温泉も図りながらですね、資料を作っていると、そういった形で進めて参りました。
0:06:38	すいません今言われた乗／規制庁コサクですけど。
0:06:43	条文担当と言われてるのは、新基準適合で対応した条文担当っていう
0:06:51	ですから、サンプルでございますが、新規の5人締め切って、その対応してます。整備資料ですね、そのシンポジウムなどの条文、
0:07:05	これも単体時間文献上ですね、作成しているところが違うもの作ってございます。
0:07:14	規制庁コサクです。ごめんなさい。ちょっと聞き取りにくい。
0:07:19	どう整理資料は誰が作成したんですか。
0:07:24	はい、整理事務は、そもそも学習機能を得るためにどんな、今回つくってございます。
0:07:35	規制庁コサクです。新基準で対応したメンバーが今回の
0:07:43	有毒ガス不方向の検討メンバーにも入り、
0:07:50	有毒ガスについて追記する作業を
0:07:55	新基準対応した人が実質
0:08:00	やっぱっていうことですか。
0:08:03	現場に近い状況でございます。
0:08:08	日本原燃スズキ出す補足いたします。メンバーには新基準で、各条文担当したものを入れたといった事ここがまず取っかかりでございます。
0:08:19	プラント全体の作業につきましては、それぞれ役割分担させていただきました、まず別紙1別紙2でございますが、各条文が条文の詳しいんですが、全体に繋がりがなんかといったところはちょっと各条文観点もございました。
0:08:39	その上で、これはどちらかというとする津波を行ったのは、条文が連携しながら有毒ガス密閉断定してるものならそれを整理に行ったと言ったのが実態でございます。その結果RC自身を作り、その別紙1でCRDM条文担当の方にさせていただいたと言ったのが文科のやり方、
0:08:58	それをもとに浪速整理使用人2以下かといったイメージを固めて整理資料に逃走安心するかといったところの作業は十分担当の方で、それをさせていただいて、全体の調整をこの問題はなかった経緯は以下とさせていただいたということでございます。

0:09:18	規制庁形状ですが、大体わかりますのデータベース、先般のこれから具体的な何かあるということところ何がってというのは
0:09:29	認識がずれていると思うところってというのは、話をして、
0:09:34	そっちらでやる対応として、また考えていただければと思うんですけど。
0:09:42	特にそれに最後の整理資料条文担当をしましたような場で、先ほど言ったようにするとかって思うようなところが多々あるんですね、おそらくその作業開始が条文担当課は分布していないような気がする。
0:09:58	手続きというの、これまでの議論をしていないかもしれませんし、
0:10:04	逆の意味で認識がずれてるってということなのかもしれない。
0:10:09	よくわからない。この辺りも改めて一体となった。
0:10:15	体制で指揮もあわせて、
0:10:19	いただければということかなあとと思っています。
0:10:24	そうですね、特に別姓関係の条文をどうするんだというような非常によくわからなかったものなんですけども、その辺りのセガワさん見ておられるかなと。
0:10:38	それから最後のかっちゅ具体的に自分がやるタケダとかってものを紹介して、
0:10:44	背景運営面セガワでございます。私どももですね、ちょっとSaという観点でもっと幅広く見なきゃいけないのかなというふうになんて反省はしつつもですね、今回実態としてやったのはですね、主に18条。
0:11:00	そして33条の個別の事故用弁の34から何でしょう、39ページ10/掴めそちらの観点で先ほどのスズキからあったようにですね、別紙についてのレビューを実施したってというのが実態でございます。
0:11:24	わかりました。
0:11:28	その辺りでね、どこまでやるべきかとか、
0:11:33	或いは何の作業すべきかっていうところをもう少しキャッチアップいただき、これまで有毒ガスのやってた人達。
0:11:44	から具体的内容を引き出しながら、
0:11:49	新たな検討としてですね、対応いただくということを当然飲んでるかとか、イメージを持っていただけたら。
0:12:01	一応確認ですけどセガワさん執筆の担当者ということにもなっているっていう理解でいいですよ。
0:12:11	一方で7. 電源のセガワでございます。はい。ルビをさせていただいておりますので執筆の担当者ということになるかと思えます。
0:12:21	すいません規制庁これできてるけど、やっぱりセガワの人変革事業に違う。

0:12:28	あんまり担当の方が言われていたのは、新基準対応された方を条文担当としてと言っていたのと、それから三番認識しているところがあるような気がするんですけど、その辺りは、
0:12:44	私かあれですかね、その言葉で言ってるのと、固有名詞とか、うまく合っていないだけなの。
0:12:51	ちょっと体制が
0:12:55	日本原燃鈴木でございます。そういう意味では今回のべき場合は整理資料に改めてまとめ直したというものはバーツ金融庁 20 条、26 条それから技術的能力基準ということになってございますのでその執筆ワーツそれぞれの条文担当ということでございますが、
0:13:14	こちらの確認のところ整理指導員に今回反映してないところにつきましては、状態とかそこら執筆してございませぬので、今セガワの発言はバーツそのその所の許せ整備資料地震を反映していないということでございますので、敷津は少しものとして、
0:13:34	いろんなそんな回答になったということでございます。
0:13:36	そういう意味では、最初の御説明グループさんが言われた通り、諸作業方針がそこで合っていたみたらどうかといったところの意味が立ち返る必要があるのかなというのが、まだまだ率直な思いでございます。以上です。
0:13:50	はい、規制庁コサクです。わかりました。確かに今手っ取り早く許可のときに、SA中心になってまとめた。
0:14:01	ということなんですけど、セガワさんが担当した条文が成立を作るっていう方向に舵を切らなかったということによって、セガワ棧橋具体的な執筆に至らなかったということと理解をしました。一方で今スズキ債っていう
0:14:18	よう言われたように、本当にそこを整理する作らなくてよかったのかっていうような話だったり、Ⅱと申しますし、あとは整理しようそれぞれ担当がやるにしてもですね、セガワさんに聞いていただければよくわかるんですけど、許可の債務を整理する量の相互間の整合とかっていうことでも結構手間取ったところ、
0:14:39	条文に条文担当に任せればいいのかっていうとそうでもないところがあるので、まあそういったところも含めて考えていただければということかと思ます。
0:14:51	多くの状況わかったので、この後具体的にいければと思いますけど、この段階でほか規制庁の人から体制なり何なり気
0:15:10	規制庁カミデです。今の関連で単純な確認なんですけど、整理資料は新規性基準担当されたことを作ったと。
0:15:21	ということみたいなんですけど、例えば、
0:15:24	今回 9 乗なんかは、

0:15:27	救助法な外部事象ですけど、建家内に入っている。
0:15:34	試薬とかですね、そういうものを網羅的に、
0:15:38	リストアップしたような資料も入っていて、
0:15:45	外部事象はあまり関係がないし、本当にその方がやられたのかというのも疑念だし。
0:15:53	これを人に振るっていうのもよくわからないんですけどそのあたりもう少し事実関係を説明して、
0:16:07	部分のみし、
0:16:10	その他につきましては店舗ポイントになってますのは改正部分のみ追加さということですね、ここにつきましては、特別チームの方ですね、こちらの嘘つくもしですね、そこで
0:16:25	替えるしてるっていう形になります。
0:16:28	はい、南の宇久島ですね、十分担当もらってもメンバーが作成しているという形になります。
0:16:37	ベイズあのまあまりこだわりはなんて誰が作ったのかっていうのもあるんですかね。
0:16:45	体制を聞かれたときには、きちんと事実関係を説明できるように心がけてください。よろしくお願いします。
0:16:57	ですから、やっぱりいたしました。
0:17:13	はい、規制庁の古作ですか。
0:17:16	今、カミデ言った通り、低全般的には5とかって思うようなところがいっぱいあるので、実態をちゃんと伝えていただいてその中で的確にお互いコミュニケーションプレーナイト進みませんので、今後もうそういったあたり、明確になるようにしていってください。
0:17:36	はい、それではこの後はタカナシさんから
0:17:41	イメージ合わせに。
0:17:43	があるような対応っていうのは結構近いところにも住んでよろしくお願いします。
0:17:49	町タカナシいただきありがとうございます。それでは経常とかなくてですねと私のほうから少しコメントというか、ヒダていただきますと、先ほど調査が固まった通りですね中身の個別具体の確認ということではなくてですね、学といいますか
0:18:06	方向性ですね、のところでコメントいたします。
0:18:09	まず初めにですけれども、少し繰り返し一部繰り返しになりますけれども、審査会合等ですね、人通り検討を終えて、関連するものも含めて一式資料を提

	出いただくということが対応いただいて今回の提出に至ったということだったんですけれども、先ほどちょっと
0:18:26	成立を作らないって判断があったかということありますけれども、今回の提出資料の中でですね、前制関係のところですね、整理資料ちょっと出てないようなのかなと思われるようなところがあったりですとか、或いはですね。で停止中の中でもですね、補足説明の部分ですね。
0:18:44	ところがですね少しされていないんじゃないかということが、ちょっとさっと見た限りでも散見されたということなので、そういったところですね、一通りちょっと改めての確認が必要なんではないかというようなことを考えてございます。
0:18:58	それからですね続けて学内で付けてつけさせていただいて、保護者が大変部分はちょっと継続性等がちょっと補足をお願いしたいと思うんですけれども、続けさせていただきます。
0:19:09	あとですねそれから今回徳間救助あえて特に給食関係とかですね、補足説明資料化されたり、少し構成を変えられているのかもしれませんが、そういった形が見受けられますがそもそもそこです、帰ってですね先ほど時評価という形で新基準対応のときの整合という話もともとコントロールできましたけれども、
0:19:30	そういったところの整合性ということが、少し甘くなってるんじゃないかというところですね或いは提唱そのものの技術にあたってですね、少し例えばちょっとそれぞれかもしれませんが、規制の適正化とか或いは申請だ項目とかそういったところをどうするのかってところの話ですとか、
0:19:47	あとガイドとの関係ですね、そういうところについてもですね、少しちょっとこれまでのコメントと少しもらってないようなところが見受けられますということがございます。
0:19:59	それからの否定続きましてですね、
0:20:04	うん。
0:20:10	すみません。それから少し細かいところありますけれども、資料館の関係ですね、御説明ですとか、或いは貯槽になりますけれども内容的なことの確認でちょっとチェックが5期も含めてですね甘いところがちょっとこの動きつつ少しですね
0:20:28	本件の説明のおるところです、出典が少し記載がないですとか聞かせてその妥当性説明がもう少し足りない部分ですとかそういった方があったりというところ、それからあともう一つ加えまして、とこれも必要かとの関係ということで、
0:20:45	逆のことを理解した上で説明の資料まとめていただく或いは資料作成いただくという形だったんですけれども、これはもしかしたら単なる誤記なのかもしれま

	せんけれども、ちょっとその許可の会計というところの理解、理解が誤解されているのか誤って普通の中ですね。
0:21:03	こういった形で整理されている記述というのが見受けられましたので、そういったところも含めてですね、ちょっと全体的にですね、もう一度しっかり確認をしていただいて資料もう1回お出しいただくというのがよろしいんじゃないかっていうことが私からのコメントでございます。ちょっと簡単ですけども以上でございます。
0:21:21	規制庁の中でちょっと補足があればちょっとお願いしたいんですけども、
0:21:29	町のフジワラです。多くとしては、タカナシ通りかと思えますんで、タカナシから最初にまずありましたけれども、その前のコメントとしてカミデからもあったことに通じるんですか。まず関係する整理資料は一式ピックアップしましょうと。
0:21:47	そしてその中で、どこに関係する課関係するところに追加して拡充していきましようといったかということが、これまでのヒアリングでお話させていただいてきたことかと思えます。今回それについて絵と対応ができていないというふうに私も確認していて感じたところでございます。
0:22:09	とりあえず私からは以上です。
0:22:15	以上、ある程度、
0:22:17	規制庁の田尻熱みたいなお話になるので簡単にだけなんですけど、特に会合とかヒアリングでこちらは確認した事項というのは、確認者なりに意味がある事故よと、或いは今後のヒアリングとか福祉だから持ってって意味で認識しておいていただきたいくて、
0:22:33	では説明をしたのに、その資料が後々入れなくなりましたってことは、基本はあまりないと思っていただいて、今回見ていると形状に全部寄せているというところもあるんですけどそもそも説明した内容スリランカ中身を聞いてしまってるようなところ見えられる気はしているので、
0:22:50	説明した以上はそれは資料として最後残すものになるものだと認識していただいて、勝手に資料省いたりしないように認識スズキいただければと思います以上です。
0:23:11	規制庁の高橋さんありがとうございました。
0:23:14	まず学歴ですね方向性とかですねちょっとこういったところをちょっと認識いただきたいということで申し上げたんですけども、人月いかがでしょうか。
0:23:31	あれですよなんていうのはちょっとコミュニティにつきましてはですね、まずこれを反映した上では実施しているところでございます。
0:23:41	できてる。
0:23:44	じゃ、
0:23:51	ありがとうございます。ありがとうございます。

0:23:54	一つ確認0ヶ月をこちらにハヤカワ地点としてダウンカマっていうところを少し述べさせていただきたいなと思うんですけども、メキさんからご指摘のありました。各説明した内容が現在の資料から省かれるていうという点。
0:24:11	こちらにつきましては、私のほうに当たるところとしましては、以前そんな
0:24:19	よく皆さんに対しての防護対策。
0:24:23	これについては関係の隔離ですとか、防毒マスク、
0:24:27	うん配備しますとか、それから敷地内のタンクローリに関して立上げつけて異常が発生したときに制御室の連絡をしているというような手順と体制というようなところも含めた資料に全部網羅したと。
0:24:44	いうところですけども、
0:24:47	本当に我々は前回のヒアリングから今回の資料提出の間の整理のし直しの中で、そういったあの対策系は基本的に既許可の中で、政府に対策がなされているというような
0:25:03	整備の仕方をしましたところがありまして、そういったところで別途防護対策のところがあるところが今回の説明疾患の今回の整備書ナカガワ案ハットリてしまったようなそういう形になってるっていうふう
0:25:18	認識しています。その辺りが勝手に省いてしまったということなのかなというふうに思っています。
0:25:27	それから高くですね。はい、すいません、今の点なんですけど、勝手に把握してしまった点だと思いますっていうのはそれはそれで現状認識だけなんですけど。
0:25:41	我々から言われたことを踏まえて本来どうあるべきだったか。
0:25:46	申請に対応するヒアリング資料としてどういう整理資料を作るべきだったかっていうところで改めて思っているところをお話しいただかないと認識共有にならないと思うんですけどどうなっていますか。
0:26:04	なんでのハラですと、今のコサクさんからも指摘は先ほどのフジワラセンターからの御指摘のところに通ずるところかなというふうにご考慮をしております、
0:26:16	掃気お金を整備士の中で、関係するところが抜けてやってピックアップした上で、5直に対して浅いする必要ありなしを
0:26:31	しっかり整理して、それを説明した上で、今回追加すべき運転追加するっていうのはそういう検討ステップ共有化説明をすべきだったなというふうにご考慮をしておりますのでそういった御説明を
0:26:48	駅にもいろんな授業、
0:26:51	きたいというふうにご考慮をしております。
0:26:53	以上です。

0:26:55	その点だとちょっとやっぱり足りなくて、追加する必要がないという説明をするんじゃないくて、
0:27:03	1 既許可でこういう説明をしています。
0:27:07	これで対応ができますという具体的な説明が必要で、なので整理資料が要るんです。
0:27:16	ですから、その提示する整理資料は、既許可のところから何も変わってないかもしれないですけど。
0:27:23	整理数量はいるんです。
0:27:26	それによって、それで一石そろえて有毒ガスの対応がこういう形で整ってきます気が通りますけど。
0:27:34	というようなことの詳細説明の資料になるってということなので、根本的に足りなくてということになってると思います。
0:27:43	理解できますか。
0:27:45	あって、
0:27:47	やはり数と具体的におっしゃっていただいてありがとうございます。今、多分、
0:27:52	検討整理の仕方、人理解できましたので、そのように対応したいと思います。
0:28:01	よろしくお願いします。途中で遮って申し訳ありませんちょっと続きをお願いします。
0:28:08	はい規制庁タカナシです。規制庁側から何か追加で 400 です。ごめんなさい。落成今説明の 5 年から 8 名で途中さえ切っちゃったので、
0:28:19	日本海すいません。
0:28:23	モリノYKTタカナシの原燃側の責手続きがありますのでよろしくお願いします。
0:28:39	現年サービス、
0:28:44	経営とですね。すいません途中になってしまったものがないとタカナシさんからの検討いただいたところで、
0:28:52	SA関係の資料、補足説明資料が足りてないっていうと、露頭溢水関係の整理しようとして、2 点御指摘いただいたと思ってまして、資料として 3 本立てなものがあるんじゃないか。
0:29:09	というのが 1 点、それから、資料として出てるんだけど、補足説明資料が足りてないんじゃないかというところ。
0:29:16	なってます。補足説明資料が足りていたのツシマの項ですね、補足説明資料が足りないっていう方は、
0:29:26	今回その技術的能力の 1.0 でも整備資料お客も加味したので、そこに対して、なぜここ

0:29:35	それ何というか、その妥当性バーの補足説明資料として何もついてない状態であるというところをご指摘かなというふうに試供しております。一方でちょっと私自身は理解できなかったのが、そもそも資料として出てないのは、
0:29:55	ある意味ではないかというのを指摘がありまして、これについては、もう少し具体的におっしゃっていただけると、こちらの作業の印字が湧くんですけども、お願いできますでしょうか。
0:30:10	規制庁すれば、
0:30:15	ごめんなさい。
0:30:17	このメンバーです以上です。
0:30:22	規制庁タカナシです。先ほども少し話がありましたけれども、因縁側でも取水するつけるつけないって判断があったという話はあったかとは思うんですけども、こちらが発火の話でもですね、要はちやいー通り検討記憶はちょっと検討した上でですね。
0:30:39	要は短期の対応ができるから特に変更が必要はないんだけど、何かどうか、そういう判断をした上でですね
0:30:47	その後にしたのか或いは変更されたってところがあると思いますので、そういったところについても検討の対象になってるのであれば、そういったところの部分のその条文になっちゃうの関係の資料ですかね、御説明っていうのは必要ないんじゃないかという認識なんですけれども、いかがでしょうか。
0:31:07	規制庁コサクですけど、端的に言うと、別紙 1 の育成、
0:31:12	別紙 1ーしません。
0:31:14	別紙 1ー2 か。
0:31:16	表で関連する条文を
0:31:23	挙げていて、
0:31:27	凡例ありとしているものであれば一通り整理資料がいるということで、そこで
0:31:35	影響がないからっていつて落としちゃったものっていうのを全部改めて考え直しってということだと思んですけど。
0:31:44	別紙 1ー2 の内容がいいかどうかは触れませんので、それで十分かっていうのはわかりませんが。
0:31:50	作業の方向としてはそういうことかと思えますけど、それでイメージつきますか。
0:32:07	我々もこれでございますと繊維の質のところを確認なんですけれども、我々が既許可の中でそういうところは別に関係部関係ないというところは別紙の 2ー2 本を

0:32:24	作っていたところですけどもその部分でいるいらなかったり反映するしないというところはある程度整理できていると思ってます。この別紙の2-2というのは今、今のところ
0:32:38	9条のところの参考資料というような形で添付しようかというようなことを考えてたんですけどもそれではなくてそういった、既許可に対しているらないという判断をしたのであればそれまでの条文のところ、条文の整理資料のところにその結果、確認した結果
0:32:58	電発べきとそういうような指摘であると理解したんですけどもそれでよろしいでしょうか。
0:33:10	規制庁コサクです。
0:33:12	そういう指摘という割ればまあそういうことかもしれませんけど、
0:33:20	なんて言うんですかね、関連スルー。
0:33:25	情報の対処に何か影響があるかということの説明なんで、単純に条項の整理資料を積んで
0:33:39	その上工程の対応はこういうものになっています。
0:33:43	ていうところを説明すればいいんじゃないかっていうことで今回指摘したわけじゃなくて、これまでのヒアリングでお伝えしてることを言ってるつもりなんですけど。
0:33:53	その点、理解してますかね、してないから今回こういう資料になって出てきてると思うんですけど、その点では他の審査対応で開発コメントリストを作ってますね、どういう対処をしていくか、いつまでにどういう資料で対応していくかっていうのを、
0:34:10	まとめて進めておられると思うんですけど、そういったようってとられてます。
0:34:19	検討して2本分のスガワラベースでこの研修につきましては、鉄塔メンバーに東京の事務局の方から提出のほうさせていただいております。
0:34:35	一方で代目のオクデでございます。コメントリストのほうは我々のほうでつくっておりますしてそれに基づいて指摘いただいた事項を整理しようなどに反映するところはやっていたんですけども、ただ先ほども指摘ありましたけれどもそれが
0:34:55	今回整理しをきちんと作って作り込んだ条文担当の方には、きちんと中身とか、規制庁の方から言われたその具体的なところっていうのを伝えられてなかったっていうのもありまして、それで今校という
0:35:12	一見下側にあるとコメントがきちんと反映されてないという状況になっているというふうに日しておりますので、そこは今までコメントいただいた内容をもう一度きちんと振り返って手順担当等を情報共有して作り直していきたいというふうに考えております。

0:35:31	規制庁区画ですわかりました。おそらく大分その指摘の認識がずれていてその結果対応がおかしくなってるってということだと思いますので、
0:35:46	岡野別途設工認の有効だと。
0:35:53	ヒアリング資料としては提示いただいてない部分もあるかと思うんですけど、
0:36:01	現在並行してやってる埋設のほうの
0:36:07	保安規定の審査のほうではコメントリストを主体としたヒアリング資料、
0:36:16	いう形でつくってきているところもあるので、本件もちょっと気ありコメントリストですねしっかりと作り込んでヒアリング資料の形で提示いただければと思います。その中で対応ぶりがおかしい。
0:36:33	ものは指摘をします。
0:36:35	いうことで対応したほうが言った言わないみたいなところでのやりとりっていうのなんで、
0:36:43	まとめていただきたいと思います。よろしいですか。
0:36:49	日本原燃遅れる集計いたしました。
0:36:59	はい。それで先ほどの話に戻りますけど、
0:37:06	9条一別紙参考資料でというような話を言われましたけれども、
0:37:13	資料の構成は材軸ってやる必要もないと思うので、関連条文をつけますみたいなことで出されればいいと思いますんで、その意味だともろに整理資料が、今回と直接の条件でもないのについていうモデルっていうのに違和感を
0:37:31	覚えるってということかもしれないので、整理資料を出す頭紙みたいなもので、今回どういう全体として、申請対応に資料をつくり込んでいるかという説明資料があればよくて、
0:37:48	それが各1回の資料の
0:37:52	頭紙の有毒ガスというロッカー有毒ガス防護に係る適合性の確認を、及び結果について、それに所属するってシート
0:38:05	ということ。
0:38:07	だと思うので、この辺りで整理資料としてこういうものを出しますよと。
0:38:12	いうことを言われればよくて現状だと御交通が反映についてになっちゃってるからそうなんですけど、関連する条文の抜粋整理資料の抜粋も添付しますと いうことで書かれれば対応できるんじゃないですかね、いかがですか。
0:38:37	メガロス招致いたしました。
0:38:54	規制庁タカナシです。別途その他何か確認等をちょっとこの場でしたいことと かっていうのが層厚ございますでしょうか。
0:39:15	規制庁タカナシですねと、特にこれ以上のトウソウないということでしたら、当コミュニティから認識合わせのときについては、今お話があった通りかと思いますけれども、お話に出ましたけども、その例えば情報共有が

0:39:32	ちょっと足りない部分かなという部分ですとか、
0:39:35	そういったところの後、引き続き検討している部分につきましては改めて現在検討をお願いしたいというふうに思います。
0:39:50	規制庁田尻ですけど、原燃で今後どんなスケジュールでどんな感じで作業を進めていこうとしてるとかありますか。
0:40:04	論文数でございます。
0:40:08	いや、今の話そうすると全線整備資料への反映、これが期中かどうまくいって部分のみ期待して整備しなきゃければそれも記載すべきということ、それから、給与も属しますけども、こういったところにいる方ですね、そういったところもあろうかということで、特に
0:40:28	次に資料こちらの中身をしっかりしようということと理解をさせていただきます。それから
0:40:34	Tbこれ反映してCDP収益のスズキ7月別総務ですねちょっとプレススタートがきかない状況になってございますので、8月のセッション集という
0:40:51	目標は率直な誤りでございます。ちょっと改めまして、そのスケジュール感と拠出金のかかる気体を流して、その辺は今運搬とでも1回ちょっと確認しまして、できれば、
0:41:09	私のほうへ御連絡差し上げたいと考えてございます。
0:41:17	規制庁高くてちょっと横から申し訳ございませんスケジュール管理につきましてはですね、これまでもですね、なんていうのが締め切りとか号炉ありきではなくてですねしかししっかりとまず内容をしっかり整理していただいて、十分整ったものづくりこたえ願いますので。
0:41:36	浅香センター長のスケジュール検討ではなくてですね、しっかりと十分検討できる時間ということで調整をしたいというふうに考えてございますので、その県のほうも検討をよろしくお願ひ、お願ひしたいと考えております。
0:41:50	日本原燃鈴木でございますが、やっぱり仕事従事承知してるつもりでございます。承知いたしました。
0:42:00	規制庁、古作です。
0:42:03	一式の資料を改めて出すタイミングは、作業をしっかりしていただいてっていいんですけど、一方で今日の話踏まえても、やはり認識が本当に合ってるのかってところは非常に不安なところが
0:42:19	鈴木さん。
0:42:22	そのあたりを先ほど言ったコメントリストの整理の中で、なるべく潰し込んでいくってことで検討して欲しくてですね。
0:42:33	そうすると、
0:42:35	RISコメントリストの提出だけは早めに

0:42:41	今週 7 日来週頭なのか。
0:42:44	していただいて、
0:42:47	具体的に来週再来週。
0:42:50	どういう原燃作業していくかという事の作業指示もあるんでしょうから、
0:42:57	陸地にもなると思うので、提出いただきたいと思うんですけどいかがですか。
0:43:06	続きます。ありがとうございます。その方向で取り組んで見てもずっと9ですね、こちら個別具体的にわかるようにまとめさせていただいて、その認識の共有から諮らせていただきたいと思います。これができれば今週末少し時間かかるんだよな。
0:43:24	来週早々起こるってことでイメージして提出させていただきます。
0:43:31	規制庁不足でよろしくお願ひしますってその際ですね、一般の窓口だけじゃなくて、或いは主管等の事務局を中心になる予定だけじゃなくて替えをすることは皆さんですね。タスクのイメージできています。
0:43:49	いうものを共有できるように、
0:43:53	進めていただければと思いますのでよろしくお願ひします。
0:43:58	はい。
0:44:02	何度目がですね、一番ちょっと気にした拝見できます。
0:44:15	規制庁タカナシです。その他何か
0:44:21	発電コメント等ございますでしょうか層厚、構わないんですけども、
0:44:29	日本原燃の幅野でございます。すいません。ちょっと。
0:44:32	それからもう1点です。
0:44:34	確認したいというのがあるんですが、よろしいでしょうか。
0:44:38	液位ちょっと解説よろしくお願ひします。
0:44:41	パラディスありがとうございます皆さんからご指摘をいただきました救助の補足説明資料の中に試薬のリストなんかもついていて、それは
0:44:56	外部衝撃、9条の外部衝撃っていう観点からは、
0:45:00	少し
0:45:03	なんだろう。細かすぎる情報が入ってるんじゃないかというような趣旨の御指摘領域あったというふうに理解をしているんですけども、我々としては、有毒ガスの発生原因としては網羅的に貯槽ですとか、
0:45:21	シェーク含めて、集約についてはだめなものですけども、こういったものがあるっていうものを調査した結果、
0:45:29	一旦それを明確的には調べた結果を抽出してそれはじゃあ系統有毒ガスの例と中央制御室の

0:45:41	ですとか緊対所の人達の遊休観点から、有毒ガスの発生原因として、内部かどうかというところを判断したっていうのは、90につけた補足説明資料の試薬のリストなんかも、そういう近年通り作っているんですけども。
0:45:58	その辺りは
0:46:01	所試薬は確かに少し細か過ぎるものかなっていうような
0:46:05	感覚としては確かにそれも相関とは思いますが、具体的に各ハセガワ浅海
0:46:13	すいません。
0:46:15	やはり根本的に勘違いをしているんですよ。
0:46:19	細かすぎるっていうとちょっとカミデがどういったかはあれですけど、制度の話じゃなくて、
0:46:27	そもそもどこに入れるべき情報ですかっていうことの感覚がずれてるんで。
0:46:33	ですよ。
0:46:34	9条が外部事象であって、内部の薬品についてかかるものではありません。
0:46:40	ということなんです。だから、
0:46:43	別条文で化学薬品に対する防護の要求があり、整理資料があるんですよ。
0:46:54	という時に今一生懸命こういう趣旨で入れてますって言われましたけど、そういう趣旨はどこに洗うはすべきと思って整理をされました。
0:47:06	日本原燃これでございます。例えば建物の中にある薬品なんかの漏えいで発生する有毒ガスっていうのは最終的にはましょ排気塔だったりを通過して外に出てそこから中央制御室だったり緊急時対策上のほうに、
0:47:26	タンタルやってくれとか移動してくると、そういう観点でみなと姿勢が建物の中でも出ますけれども、中掘溶出から見た観点では外部からの衝撃当てはまるというふうに考えて形状に入れておりました。
0:47:59	規制庁コサクですけど、
0:48:03	1回外に出るのでということで、今言われた。
0:48:07	審査で、一方で、外と言っても敷地内だろうということが、
0:48:14	あと、
0:48:15	で、敷地内であれば、内部事象、
0:48:18	なんですよ。
0:48:21	と言いつつも、
0:48:23	9条の外部事象の中にはそういうことも一体として評価をしているものもあって、
0:48:30	或いはそうではなくて、他条文のところに対応してるものもあって、
0:48:36	そういうのが全体どういう構成になっていてどう
0:48:40	整理をすべきかということの検討っていうのはできてますか。

0:48:52	2本目のオクデでございます。例えばですけれども、建物の場合の敷地の中に入ってくるということより、タンクからの化学物質の漏えい、それに伴う有毒ガスの発生っていうのは形状のほうで整理していると認識しております。
0:49:09	ただ、／組数の病院自体については12条のほうに一定その講演の回収だったりといった手順をつくるというのが12条のほうに書いてあったりとかそういうようなすみ分けだというふうな認識だったので、乾固ミスの漏えいがあると建物の中で起こった場合それが有毒ガスの
0:49:28	外に出てくるとそういった観点で見るときには、9条での整理とそういうような整理をしておりますが、
0:49:41	規制庁区画です。ちょっと最後の部分だけがいまいち何でそうなるのかよくわからないんですけど。
0:49:48	その辺りをちゃんと整理をして、かつその前までに言われたことは、申請書の中でもその関係性っていうのを何らかに記載をしてあったと思うんですね。
0:50:00	なのでそこら辺の工夫なんかも含めて一度整理をしたものを説明いただくということが必要かなといいんですけど、カミデさん、いかがですか。
0:50:14	本町会議室シミズです。ちょっとカミデ3JA60頃からちょっと別件です外されてますって。
0:50:21	部材です。
0:50:27	規制庁局ですわかりましたであるとちょっとこれ以上議論を深めらんないので、先ほどのコメントリストの中で少し方向性を
0:50:40	整理していただいて、別の説明資料作るのか。
0:50:44	説明しているというかヒアリング資料として、どういう整理をしてるっていう状況かっていう説明いただくのか、或いは現状用意していただいている中のところで具体的にしてください、
0:50:57	いただくんであれば、この場所でその辺りを整理して説明しますというようなことで対処方針をまとめていただいて提示いただいた上でまた議論ができればいいかなと思いますけど、よろしいですか。
0:51:14	日本原燃に送ります承知いたしました。
0:51:25	町タカナシです。その他よろしい。でしょうか。
0:51:36	よろしいようでしたら、本日コメントと認識あわせ持たの内容を踏まえましてですね、人の壊れましては、まずスケジュールとそのコメントリストですかね、そちらのほうの対応をいただくとともに、資料のほうも1回の修正せ出し直していただくという対応のほう、お願いいたします。
0:52:00	日本で創業以来ましようオオヒガシました。
0:52:06	9条タカナシですよろしくお祈いします。それでは特にないようでしたら後ちよつと本庁会議室のですと市民の方、お願いいたします。

0:52:15	町は会議室がシミズです。これで本日のヒアリングが終了したいと思いますので、録音を提出します。
---------	--